



高齢者を狙った悪質な特殊詐欺について

河野としのり県議

県議会にて県警本部長に取締強化を訴える。

(H25年12月5日 本会議にて)

「高齢者を狙う金融商品の詐欺は深刻、取り締まりを強化する」と答える大山県警本部長



本年10月末現在における未公開株や社債等の金融商品取引を装った特殊詐欺の被害状況は、認知件数が65件、被害額が約4億3,431万円であり、昨年同時期と比べますと、23件(＋54.7%)も増加しております。また、このうち、60歳以上の高齢者の被害は63件(96.9%)に上っており、高齢者を狙った極めて悪質な犯行と言えます。一方、10月末現在の金融商品取引を装った特殊詐欺の取締状況は、検挙人員が31人、検挙件数が53件で、昨年の同時期に比べて、15人、40件増加しております。

県警では、県民の被害を1件でも防止するため、被害者の検挙活動はもちろんのこと、高齢者宅に直接訪問しての防犯指導のほか、「振り込め詐欺・悪質商法被害抑止コールセンター」から、電話による注意喚起や防犯指導および金融機関に対して高額を引き出す高齢者等への声掛け強化を依頼するなど、被害防止に努めてまいります。

県警本部長

殊詐欺の状況また高齢者を狙う特殊詐欺に対する県警の取り締まり状況と今後の取り組みはどうか、

高齢者を狙う詐欺の取り締まり強化を訴える河野としのり県議



毎日の如く高齢者を狙った詐欺が報道され、特に、投資詐欺と言われている金融商品等取引の特殊詐欺は、この3年間で全国では260億円、おれおれ詐欺の255億円を上回る高額な被害が出ている。実体の無い未公開株、架空の儲け話、社会貢献の出資といった大金を騙し取っていく、その手口は次第に高度になり、様々な名簿を駆使して的確に絞る高齢者を特定化して行き、複数の人が違う立場を装って執拗に電話を掛け信用させ、そして現金を家に行つて騙し取っている。しかも取り戻そうとする被害者の心理をよく読み、「騙されたお金を取り戻せねば」と、まるでお金が人質であるように持つていき、さらに架空の投資を持ちかけたり、弁護士を装って取り戻すための弁護士料を要求し、何重にもだまされるケースも続いている。そこで同僚が、先ず、千葉県における金融商品取引の特殊詐欺の状況また高齢者を狙う特殊詐欺に対する県警の取り締まり状況と今後の取り組みはどうか、

河野としのり県議

海浜市民運動広場は、千葉市からの要請により、暫定的に市に貸し付けており、地域住民がサッカー練習場などとして多目的に利用しています。千葉市が本年8月に作成した「高洲・高浜・磯辺地区学校跡地の利用方針(案)」では、学校跡地の活用に伴い、海浜市民運動広場は企業庁に返還するとされています。市においては、9月以降、当該方針案の地元説明会や意見募集を行なったところであり、今後の最終的な方針が決定されると聞いています。この土地の取扱いについては、千葉市の最終的な方針を踏まえて、企業庁として、市や地元住民の意見もお聞きし、適切に対応してまいりたいと考えています。

磯辺の住民が多目的広場として活用し、災害時の広域避難場所等の役割を担う海浜市民運動広場の存続を要望する地区の代表に寄り添う河野としのり県議

(11月29日企業庁長室にて)



吉田企業庁に美浜区の企業庁施設・用地について訴える河野としのり県議

海浜市民運動広場は、千葉市からの要請により、暫定的に市に貸し付けており、地域住民がサッカー練習場などとして多目的に利用しています。千葉市が本年8月に作成した「高洲・高浜・磯辺地区学校跡地の利用方針(案)」では、学校跡地の活用に伴い、海浜市民運動広場は企業庁に返還するとされています。市においては、9月以降、当該方針案の地元説明会や意見募集を行なったところであり、今後の最終的な方針が決定されると聞いています。この土地の取扱いについては、千葉市の最終的な方針を踏まえて、企業庁として、市や地元住民の意見もお聞きし、適切に対応してまいりたいと考えています。

現在多目的広場として多くの住民が活用している磯辺の海浜市民運動広場は、公益施設用地として千葉市が指定していた県有地であるが、企業庁の事業収束に当って、市からの返却が予定され住宅用地となる可能性が伝わっている。しかし、この運動広場は磯辺の住民がずっと多目的広場として活用し、また災害時には磯辺の中央に位置し広域避難場所、復旧用資材の集積場、瓦礫の一時保管場等の役割を担い、東日本大震災時、大規模な液状化被害を受けた広場周辺の住民にとっては、切実になくてはならない公益的空地である。この広場は住民により桜の木が植えられ、崩れを保守したり大切に手入れ管理されて来た。そもそも、この千葉市美浜区の磯辺は、埋立という白紙の土地に当時の県企業庁が便利で公益サービスに富んだ、又ぎゅうぎゅう詰めの住宅地ではなく、空間が有り住みやすい都市デザインをして、それを良しとして多くの住民が移り住んだ土地であります。



3・11の大震災で、千六百軒もの全壊・大規模半壊の地盤被害を受けても、なおこの企業庁の埋立地に住み続けようと、復興をしてきた磯辺地区であります。その状況を充分認識されていると思ってお伺いしますが、企業庁はこの海浜市民運動広場をどのようにしようとしているのか、

企業庁は、千葉市美浜区磯辺にある海浜市民運動広場をどうしようとしているのか

河野としのり県議

